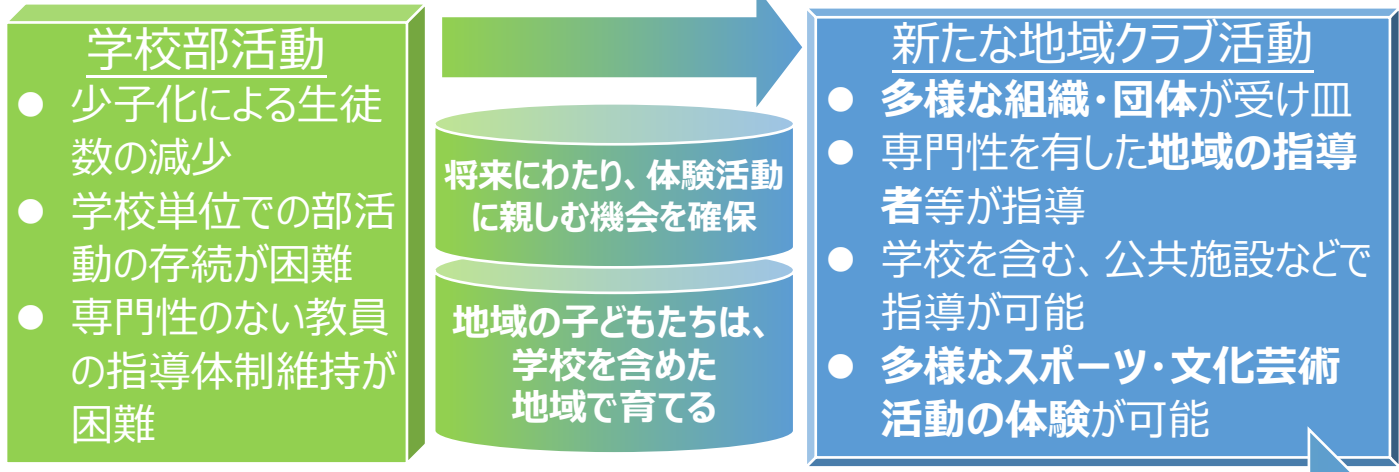


三田市 新たな地域クラブ活動

令和5年度より、国がすすめる「学校部活動から新たな地域クラブ活動への移行」に向けた取組が始まります。取り組みの目的は大きく2つです。

1. 「**地域の子どもたちは、学校を含めた地域で育てる。**」という意識の下、少子化が進む中であっても、子どもたちが将来にわたり、**様々なスポーツや文化・芸術活動に親しむことができる機会**を、学校と地域が連携しながら、**新たな地域クラブ活動**で確保します。
2. 休日の活動を含めた、教員の長時間勤務への対応や、指導経験がない教員にとっては大きな負担となっていることから、**学校の働き方改革を踏まえた部活動改革**を行います。



学校から多様な活動の場である地域へ

令和5年度 →→→→ 令和6年度 →→→→ 令和7年度

3年間を改革推進期間と位置づけ、まずは休日の活動から移行に取り組みます

「新たな地域クラブ活動」の特徴とイメージ図

多様なスポーツ・文化芸術活動



地域指導者

生徒の活動機会を確保



地域指導者

地域の持続可能で多様な活動環境



新たな地域クラブ活動は中学生の「新しい居場所」となるとともに、地域の皆さんにとっても、新たなスポーツ・文化芸術活動の場が広がる機会となります。



三田市の新たな地域クラブ活動への移行に向けての取り組み

取り組み その① 活動機会確保のための「合同部活動」の実施

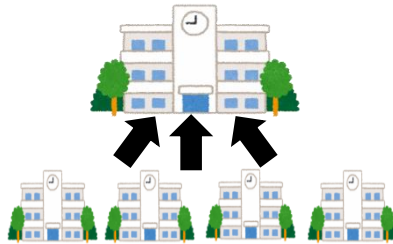
少子化により1つの学校だけでは部活動の維持・運営が困難になっています。そのため、拠点校方式などの仕組みを取り入れた合同部活動により、生徒の体験活動の機会を確保します。

The 1st Step

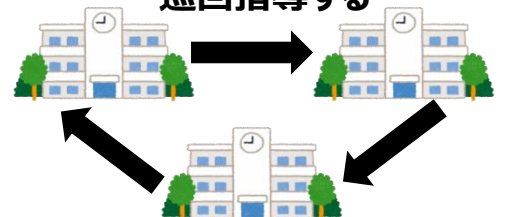
1. 近隣の学校同士が
合同で活動する



2. 拠点校で生徒を受け入れる



3. 指導者が複数校で
巡回指導する



令和5年度は国の「合同部活動の推進に関する実証事業」として、移動が比較的容易なフラワータウン内の近隣校である富士中学校と狭間中学校において、合同部活動を実施します。まずは、配置している部活動指導員が中心となり、剣道部、陸上部、野球部で試行実施し、他の部活動についても検討していきます。

富士中で野球部が活動



狭間中で剣道部と陸上部が活動



※活動は各校に配置している部活動指導員が指導の中心となり、両校の顧問が協力・連携しながら運営します。

ポイント!

様々な合同部活動の形が、地域クラブへ移行するための母体となるよう、地域と連携していきます。

取り組み その② 「新たな地域クラブ活動」の環境整備

The 2nd Step

令和5年度は、フラワータウンにおける国の「合同部活動実証事業」を中心に環境を整備します。

各スポーツ・文化芸術協会・団体、企業と協議・調整し、生徒の新しい居場所となる「新たな地域クラブ活動」への受入れ準備を進めます。受入れ環境が整いましたら、その都度、紹介していきます。



【問合せ先】三田市教育委員会 学校教育課 TEL: 079-559-5138 / FAX: 079-559-6400